

令和 7 年度第 8 回庁議提案 審議・報告・その他

提 出 日：令和 7 年 7 月 2 5 日

担当部・課：産業部観光政策課〔内線 3 5 3 7〕

① 件 名
いしのまき観光大使の新規委嘱について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
【背景】 観光大使は、観光・物産の P R や、イメージアップなどを担う重要な役割であり、宮城県や仙台市のほか、各自治体で委嘱している。 本市においては、東日本大震災で得た支援者とのつながりなどを大切にし、現在 2 4 名 1 組を委嘱しているが、随時新規委嘱について検討を行ってきた。 【目的】 観光大使の委嘱により、本市の魅力を広く紹介し、市の観光振興とイメージアップを図るもの。
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
【根拠法令】 【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 第 4 章 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち 第 4 節 地域資源を活かした観光事業の振興 2 観光振興体制を構築する 石巻市産業振興計画 第 2 章 本市の産業振興の基本方針 施策 4 地域資源を活かした観光事業の振興
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和 7 年 7 月 新規委嘱候補者の選定等 新規委嘱候補者へ就任意向の確認
⑤ 主な内容
1 新規委嘱者（令和 7 年 8 月 1 日付け） 以下の者を、令和 7 年 8 月 1 日付けで、新規にいしのまき観光大使として委嘱するもの。 ・新浜 レオン：演歌歌手。令和 7 年 8 月 1 日に石巻かわまち交流広場にて「石巻復興ミニライブ」の開催を予定している。 2 任期 委嘱した日から起算し 3 年目の年度の末日まで（再任を妨げず、任期終了前に再任の確認を行う）。 3 報酬等 (1) 無報酬（ただし、市の依頼で旅行をした場合、予算の範囲内において費用弁償を支給する）。 (2) 観光宣伝に寄与するための名刺、本市に関する情報誌及び資料等を支給する。

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）	
【影響・効果】 観光大使自身の活動における本市のPRのほか、市内や県内外の各種イベントへの参加により、観光大使の持つ知名度、人気度が効果的に発揮されることで本市の注目度が高まり、観光・物産PR等への効果が期待できる。 【市財政への負担】 なし。ただし、市が依頼した用務に係る費用弁償を支給する（個別事業予算で対応）。	
⑦ 他の自治体の政策との比較検討	
宮城県：みやぎ絆大使（105名） 仙台市：仙台観光アンバサダー（2名1組） 東松島市：ふるさと大使（3名、1団体） 女川町：観光大使（4名） 塩竈市：しおがま未来大使（10名） 気仙沼市：みなと気仙沼大使（65名、1団体） 加美町：加美町観光大使（8名）	
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日	
令和7年8月 委嘱状交付、記念品の贈呈	
⑨ その他	
いしのまき観光大使任命状況（令和7年4月1日時点） (1) 遠藤 正明：アニソン歌手、寄磯出身 (2) サンドウィッチマン：漫才師 (3) 美有姫（重田 みゆき）：印象行動学者、亜細亜大学教授 (4) 林家 たい平：落語家 (5) 本間 秋彦：テレビ、ラジオDJ、鮎川出身 (6) 松川 茄穂：2018ミス・ユニバースジャパン宮城県代表、蛇田出身 (7) 萌江：シンガーソングライター、中里出身 (8) 横山 雄二：中国放送アナウンサー (9) 大森 香奈：マリンバ奏者 (10) 小松 準弥：俳優、市内出身 (11) 中西 哲生：元サッカー選手、スポーツジャーナリスト、ツール・ド・東北応援大使 (12) クミコ：シャンソン歌手 (13) 齊藤 清：ヴァイオリニスト (14) 矢野 きよ実：書家、パーソナリティ (15) 高砂 淳二：自然写真家、市内出身 (16) 武藤 真也：ダンサー、市内出身 (17) 塚越 慎子：マリンバ奏者 (18) 柳生 九兵衛：グルメコメンテーター、石巻おでん大使 (19) 星野 真弓：刺繍家 (20) 半海 一晃：俳優、市内出身 (21) 藤岡 幸夫：指揮者 (22) 阿部 未来：パーソナリティ、市内出身 (23) 庄司 輝秋：映画監督・脚本家、石巻市出身 (24) 純：芸人（コンビ名 しずる）、母親が石巻市出身 (25) 清水 一宏：芸人、元石巻市地域おこし協力隊 計 24名1組	